2023.09

医療法人青鳳会 美摩病院 広報誌

せいほう

日本医療機能評価機構認定

第16号

発行：医療法人青鳳会　美摩病院
住所：徳島県吉野川市鴨島町
上下島497
電話：0883-24-2957

表紙題字：検査室 松浦

シリーズ青鳳会施設紹介②
認知症対応型共同生活介護
グループホームみま

グループホームとは…

認知症の症状を抱えた高齢者を対象にした少人数制の地域密着型の介護施設を「グループホーム」と、言います。認知症への正確な知識を持った介護スタッフによる食事や掃除・選択といった日常生活の介助や、見守り緊急時における対応などを支援しています。グループホームは、5～9人の少人数をユニットとした共同住宅の形態でケアサービスを提供する介護施設です。

グループホームみまについて

利用者のかたに家庭的な雰囲気の中で、生きる楽しみ、生きる喜びを感じて頂ける生活を支援する事、その人らしく暮らして頂けるよう支援する事を理念にしています。関連医療機関や訪問看護とも連携をとり体調不良時・急変時に直ぐ対応できるようにしています。

グループホームみまの特色 チェック！

自宅で生活していた時と同じような雰囲気で共同生活を行っています。職員との外出支援も皆さんとても喜んで頂けています。その際には、個々の初めての発見もあります。季節に合わせての行事も利用者様の笑顔の為、職員一同頑張っています。

管理者からメッセージ

認知症と診断を受け、家庭での生活が困難になった方がご利用頂けます。
ご利用にあたっては、お気軽にグループホームみまへお越し頂くか、お電話でお問い合わせ下さい。

管理者 田口 和美

施設概要

〒776-0013
徳島県吉野川市鴨島町上下島499-21
☎0883-26-0250

次回特集は「せせらぎ」を予定しています

インターンシップ(管理栄養士)を開催しました

美摩病院では、8月18日に管理栄養士コースのインターンシップを開催しました。当院の管理栄養士とともに実際に患者さんのもとへ伺ったり、カンファレンスに参加したりしました。

参加した学生さんからは、貴重な経験と知識が得られる機会となったなどの感想が寄せられました。

これからも、学んだ知識をさらに深め実務経験を積むことで、将来的には患者さんのニーズに的確に応える管理栄養士として、医療チームの一員として、重要な役割を果たしていただきたいと願っています。

そして、来年も同様の管理栄養士コースのインターンシップを計画しています。次回も多くの学生の皆さんに、実務を通じて成長する機会を提供できればと考えています。

8/18インターンシップ概要

【午前】

- 当院の特徴について
- 食事提供や栄養管理の流れについて
- 栄養管理計画書の作成
- ミールラウンド見学(病室訪問)

【午後】

- NSTカンファレンス、褥瘡ラウンドの見学
- 外来カンファレンス見学
- 栄養補助食品について(研修参加・試食)
- 栄養管理計画書の添削
- アンケート記入、質疑応答

▲栄養補助食品について(試食)

▲栄養補助食品について(研修)

▲NSTカンファレンス

参加者の声

- NSTカンファレンスやミールラウンドの見学を行い、病院での管理栄養士の働き方を身近で見ることができ、勉強になった。
- 栄養管理の流れや考え方、実際に提供している献立を見ながら、個人対応のポイントを説明していただき、より想像がつきやすかった。
- ミールラウンドでの患者さんとのコミュニケーションの取り方など、実際に働く時のイメージがつきやすかった。

当院医師・理学療法士 メディカルピラティス認定指導者合格！

今年1月発行の広報誌せいほう第14号の特集記事でもお伝えした通り、美摩病院リハビリ室では脊柱管狭窄症や、ヘルニアなどを抱える患者様を中心にメディカルピラティスを提供し、健康向上のサポートをしております。

最近では、NHK「あしたが変わるトリセツショー」や四国放送「フォーカス徳島」にてメディカルピラティスが取り上げられ、その効果と成果が広く紹介されました。現在、徳島大学病院を中心に、関連する6つの病院と連携し、合同でのMCBP(Motor Control: Beyond Pilates)講習会を開催し、知識の共有と技術の向上を図りつつ、質の高いケアを提供するための一環として、取り組んでいます。

このたび、当院のメディカルピラティス担当スタッフの医師と理学療法士が、MCBPの指導者養成コース認定試験に全員合格いたしました！

これからも私たちは、努力と研鑽を惜しまず、患者様に対し最高のケアを提供し続けてまいります。専門知識の向上、技術の革新、そして真摯な姿勢によって、患者様の健康と幸福に貢献していくことをお約束いたします。

おえクーポン使えます

令和５年９月１日より、美摩病院での診療において、吉野川市発行の吉野川市おえクーポンがご利用いただけます。（令和５年12月31日まで）
吉野川市おえクーポンは、保健医療機関における一部負担金の支払いにご利用いただけます。
一部負担金を超える金額についてはご使用いただけませんので、ご注意ください。
詳細は吉野川市のホームページでご確認ください。

やすらぎ荘お誕生会

介護老人保健施設やすらぎ荘では、7月26日にお誕生会イベントを開催しました。
今月は夏のお誕生会ということで、アイスクリームとヨーヨーつりで盛り上がりました。

新任医師紹介

本年７月より美摩病院内科に**富本浩明先生**が着任されました。富本先生は、内科および神経内科を専門とされています。
専門分野に関する詳細な経歴や実績は、美摩病院ホームページでご確認いただけますので、ぜひ一度ご覧ください。診療担当曜日は、毎週月曜日と木曜日の午後となっております。
新任の先生をお迎えし、これからも、より一層質の高い医療サービスを提供してまいります。
どうぞよろしくお願いします！

新入職員紹介

2023.04 ～ 2023.07

よろしくお願いします！

美摩病院 看護師

川村 千恵

美摩病院 看護師

大西 紗矢香

美摩病院 看護師

石田 愛子

美摩病院 看護師

沖田 敬子

美摩病院 准看護師

牛田 匠

美摩病院 理学療法士

西岡 継司

美摩病院 事務員

明石 さな恵

美摩病院 介護職員

石崎 洋子

美摩病院 介護職員

グエンティトゥトゥイ

やすらぎ荘 介護職員

西坂 公佑

GHみま 介護職員

吉田 愛深

GHみま 介護職員

森本 早紀

栄養室便り　8月4日は栄養の日

8/4 は栄養の日です。日本栄養士会では、2023 年は「間食の、すすめ!」をテーマに情報発信などを行いました。みなさんは間食にはどのようなイメージをもっていますか。

「間食＝太る」など負のイメージをお持ちの方もいらっしゃるかと思います。

しかし間食というのは悪いものではありません。むしろ忙しい現代人にとっては、上手に間食をとりいれた方が、1 日の栄養バランスを整えることが出来る場合もあります。

ではどのように間食を取り入れればよいでしょうか。5 つのポイントがあります。

間食の取り方 五か条

一、おやつとは位置づけが違うことを理解する
一、自分にとって1 日に必要なエネルギー ・栄養素の量を把握する
一、1 日に食べる総量は変えない
一、ライフスタイルに合わせて取り入れる
一、管理栄養士 ・栄養士に相談する

（栄養ワンダー ・ブック　P.5 より。）

持病などにより気を付けるポイントも異なりますので、具体的にどのような内容にすればいいのかアドバイスが欲しい場合は、当院管理栄養士にご相談ください。（栄養指導 ・栄養相談は主治医の依頼箋が必要ですので、ご希望の方は主治医に申し出ください。）

またHPにて当院管理栄養士が考案した間食レシピを載せていますので、ぜひお役立てください。

外来医師勤務表（令和5年7月1日～）

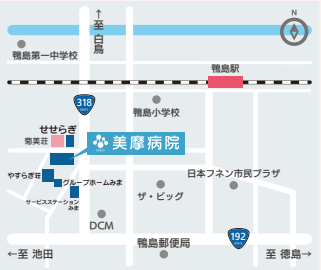
	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	香川	富本	片川 安藤 （消化器）	安藤	大木	安藤	香川	富本	高橋	難波	難波	片川
形成外科	長江	手術	長江	手術	長江	手術			長江	手術		
整形外科	美馬		徳大 医師		美馬		緒方	美馬	曽川	曽川	10:00～ 曽川 徳大整形 （月1回）	曽川
リウマチ	四宮		廣瀬	廣瀬 四宮 （月1回）	四宮 11:00～12:00	四宮 14:00～15:00	四宮		四宮 （3w）			
脳外科								徳大医師 （2・4w）				
精神科							鬼原					
眼科			美馬（知）						美馬（知）			

病院概要

診療科：整形外科、リウマチ科、形成外科、 内科、脳外科、外科、消化器科、眼科

診療時間：午前9時～午前12時　　午後2時～午後6時（受付は17時30分まで）
※日曜、祝日は休診

入院病棟：回復期リハビリテーション病棟：60床
一般病棟：37床（うち地域包括14床）
介護医療院美摩病院：58床
通所リハビリテーション　定員30名
訪問リハビリテーション



関連施設

介護老人保健施設やすらぎ荘
☎0883-24-6564 FAX0883-24-2570

サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ
☎0883-24-3066

サービスステーションみま
☎0883-26-0850 FAX0883-26-0853

グループホームみま
☎0883-26-0250

グループホームみま石井
☎088-674-0234

デイサービスくつろぎ
☎088-674-6210

編集後記…

今年の夏は記録的な猛暑に見舞われ、９月になってもなお暑さが続く見込みです。熱中症は命に関わることもあるため、ご高齢の方や体調の優れない方は特に注意が必要です。こまめな水分補給と涼しい場所で過ごすことを心がけましょう。

（広報誌せいほう編集部）